

臨床研究に関する情報公開

¹²³I-IMP 脳血流 SPECT 検査を受けられた方およびそのご家族の方へ

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、これまでの治療のカルテ情報から得られたデータをまとめるものです。このような研究は、厚生労働省の『倫理研究に関する倫理指針』の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開する事が必要とされています。

この案内をお読みになり、ご自身またはご家族がこの研究の対象者に該当すると思われる方で、ご質問のある場合、またはこの研究に自分の情報を使ってほしくないとお思いになりましたら、遠慮なく下記の担当者までご連絡ください。

【研究課題】

¹²³I-IMP 脳血流 SPECT における早期画像の有用性について

【研究責任者】

札幌秀友会病院 診療放射線科 圓子 真由美

【共同研究者】

札幌秀友会病院 診療放射線科 圓子 真由美

東京都 健康長寿医療センター研究所 神経画像研究チーム AI 画像解析 亀山 征史

【研究期間】

倫理委員会審査承認後から 2025 年 12 月

【研究目的】

¹²³I-IMP 脳血流 SPECT において、RI 静注後の 5～25 分の早期像と 20～40 分の通常像を比較し、早期画像が実用に耐えうる画質であり、より良いコントラストであることを示すことが目的である

【研究方法】

¹²³I-IMP SPECT は従来から 5～40 分の収集をしており、その既存データ 300 例について、早期像として 5～25 分、通常像として 20～40 分の収集時間を再構成し画質の比較を行う。早期像と通常像の画質、診断のしやすさは 2 名の核医学専門医が視覚的に判定を行う。ま

た、解析画像は NEURO FLEXER 等のソフトウェアを用いて領域ごとのカウントを算出し、全脳平均との比を算出し検討する。

【研究対象】

2021年9月15日～2022年9月30日に ^{123}I -IMP 脳血流 SPECT を施行した 300 例

【研究に用いる試料や情報】

電子カルテ情報（生年月日、年齢、性別、既往歴）、 ^{123}I -IMP 脳血流 SPECT 画像

【個人情報保護】

使用するデータは全て匿名化を行い、ここで知りえた個人情報は正当な理由なく第三者に漏洩しないようにします

【問い合わせ先】

医療法人秀友会 札幌秀友会病院 Tel：011-658-3333（代表）Fax：011-685-3335

研究責任者： 診療放射線科 圓子 真由美